

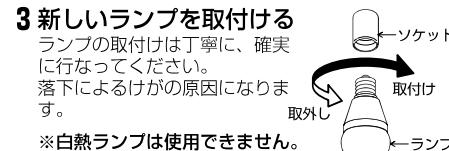
■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 古くなったランプを取り外す



3 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。
落さによるけがの原因になります。
※白熱ランプは使用できません。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

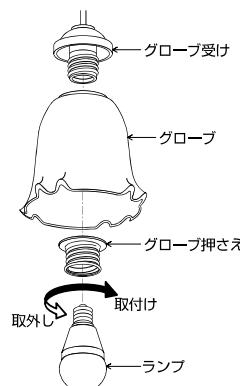
1 電源を切る

2 ランプ・グローブを取り外す

ランプを取り外し、グローブを支えながらグローブ押さえをゆるめて取外す。

3 グローブ・ランプを取り付ける

グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さえで締め付ける。
ランプを取り付ける。



4 使用済みのランプは必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやはぶんじんなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理させていただきます。
- 保証期間内製品お買い上げより1年間です。但し、LED電球、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
- グローブ点灯・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間も次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - a 使用上の誤り及び不當な修理や改造による故障及び損傷
 - b お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - c 地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷
 - d 船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - e 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - f 法令、取扱説明書を要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - g 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
 - h 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - i 保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

保証期間(お引き渡し日より) 本体:1年間 LED電源/モジュール/LED電球:3年間 取扱販売店名:工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お 客 様	お名前 ご住所 電話 ()
-------------	----------------------

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AP39968L

お客様 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上の注意】

警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

嚫守	<p>器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>	禁止	<p>このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。壁などには取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は45°までにしてください。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。</p>	禁止	<p>器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>	禁止	<p>埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。</p>	嚫守	<p>異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。</p>	禁止	<p>器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>	嚫守	<p>器具のすさまや放熱穴などに金属類を差し込むでください。 →感電・故障の原因になります。</p>
----	--	----	---	----	--	----	---	----	---	----	---	----	--

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

接触禁止	<p>点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。</p>	禁止	<p>周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
水ぬれ禁止	<p>この器具は防水ではありません。温湿の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。</p>	禁止	<p>器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>
禁止	<p>ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。</p>	嚫守	<p>表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AP39968L	AC100V	0.24A	13.2W	LDA4L-G/K4(E26)×3

取説No. P103-602 DL/S-T-07

■施工前の確認

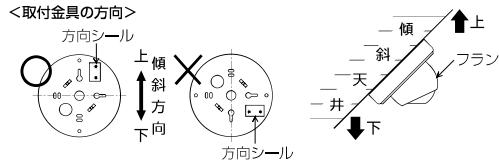
1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 傾斜天井に取付ける場合

取付金具が傾斜方向に対して右図に
なるように取付ける。

3 取付面がクロス貼りの場合

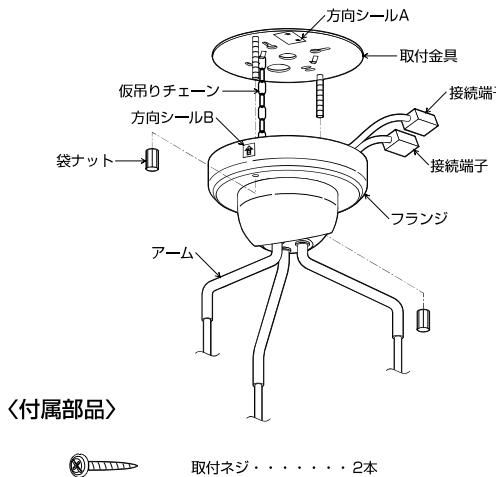
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

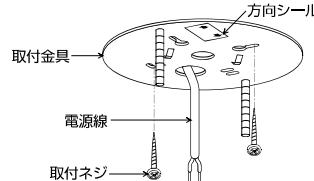
※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



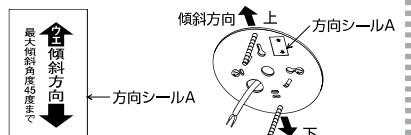
1 取付金具を取付ける

取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



<傾斜天井に取付ける場合>

方向シールAの指示に従って取付ける。



△警告 方向シールに従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は破損・落下による
けがの原因になります。

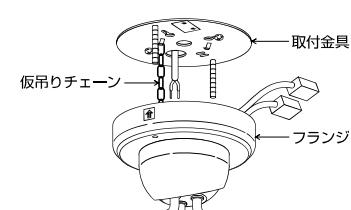
2 灯具の高さを調整する

電源コードの長さをコードストッパーで調整する。



3 仮吊りチェーンを取付ける

仮吊りチェーンを取付金具に取付ける。



4 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、
接続端子に確実に差し込む。

△警告 電源の接続を確実に行なってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



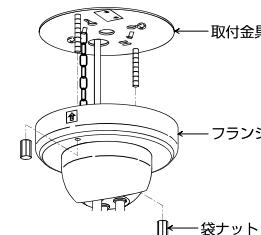
<電源線をはすす場合>

接続端子をねじりながら電源線を引き抜いてください。再結線の際は、傷ついた電源線を切り捨てて新しくむきなおしてから行ってください。
曲がったり傷ついた電源線は接触不良、又は火災の原因となります。



5 フランジを取付ける

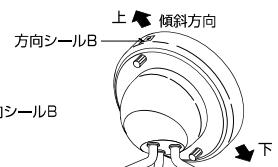
フランジを取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



<傾斜天井に取付ける場合>

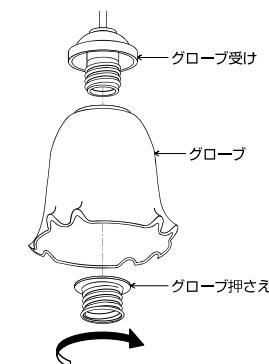
フランジの方向シールBを傾斜天井の上側にくる
ように取付けてください。

△警告 方向シールに従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は破損・落下による
けがの原因になります。



6 グローブを取付ける

グローブをグローブ受けにはめ込み、グローブ押さえ
で締め付ける。



7 ランプを取付ける

8 点灯の確認を行なう

! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 照 明 器 具 の 寿 命 は、使 用 条 件、使 用 環 境 で 異 な り ま す が、一 般 的 な 使 用 状 態 で 8~10 年 が 目 安 で す。
数 年 に 1 回 は、専 門 店 (工 事 店・電 器 店) に 由 る 点 檢 を 実 施 し て い た だ き、不 具 合 が あ り ま し た ら 適 切 な 处 置 を 施 し て く だ さ い。放 置 す る と、火 灾・故 障 の 原 因 に な り ま す。
- ・器 具 の 近 く で リ モ コン (コントローラ) を 操 作 し た 場 合、誤 動 作 す る こ と が あ り ま す。
器 具 と コ ン ト ローラ 受 紹 部 を 離 し て ご 使 用 く だ さ い。
- ・器 具 の 近 く や 電 波 状 況 の 弱 い 場 所 で は 音 韶 製 品 に 雜 音 が 入 る 場 合 が あ り ま す。
器 具 と 音 韶 製 品 を 離 し て ご 使 用 く だ さ い。

■ランプ使用上のご注意

- LED光源寿命 (光束維持時間) は、40000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ランプ点灯時に点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。